

# 地域経済活性化 シンポジウム in 広島

参加  
無料

会場参加  
先着  
150名様  
事前申込制

ライブ配信  
先着  
500名様  
事前申込制

当日はライブ配信  
も行います



※新型コロナウイルス感染症等の影響により中止または無観客  
(ライブ配信のみ)での開催となる場合がございます。

## テーマ 新たな発想で世の中を変える ～スタートアップ企業がもたらす活力～

日本政策金融公庫は、中小企業・小規模事業者および農林漁業者の皆さまの活力発揮に向けて、民間金融機関や関係機関と連携した成長分野への支援や、地域活性化支援に積極的に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、「新たな発想で世の中を変える～スタートアップ企業がもたらす活力～」をテーマに、地域の金融機関、支援団体、企業様にご登壇いただき、支援メニューのご紹介、現状の取組み、課題、今後の可能性など、皆さまとともに情報交換を実施します。

日時 2023年9月7日(木) 14:00～16:40予定(開場13:30) 会場 JMSアステールプラザ (広島県広島市中区古町4-17)

### パネルディスカッション [パネリスト]



湯崎 英彦氏



清宗 一男氏



越智 光夫氏



田中 一穂

### [コーディネーター]



森本 智子氏

### プログラム

※プログラム内容は変更になる場合がございます  
※登壇者の肩書き等は7月1日時点のものです

14:00	開会	開会挨拶 来賓挨拶	中国新聞社 湯崎 英彦氏 (広島県 知事)
14:15	第1部	パネルディスカッション 【新たな発想で世の中を変える～スタートアップ企業がもたらす活力～】 [パネリスト]	湯崎 英彦氏 (広島県 知事) 清宗 一男氏 (広島銀行 代表取締役頭取) 越智 光夫氏 (広島大学 学長) 田中 一穂 (日本政策金融公庫 総裁) [コーディネーター]
15:35		休憩	
15:50	第2部	事例紹介 [パネリスト]	上杉 正章氏 (株式会社トロムソ 代表取締役) 小澤 修一氏 (RTQMシステム株式会社 代表取締役) 辻本 真大氏 (株式会社エクレクト 代表取締役) [コーディネーター]
16:35	閉会	閉会挨拶	日本政策金融公庫

主催：日本政策金融公庫、中国新聞社 後援：広島県、共同通信社

JFC 日本政策金融公庫

# 地域経済活性化シンポジウム in 広島

## 応募方法

シンポジウム当日の会場参加・ライブ配信視聴をご希望の方は、  
下記よりお申し込みください。

折り返し、参加証メールまたはライブ配信視聴のご案内を送付いたします。会場へお越しの場合は参加証を  
プリントアウトして当日会場受付までお持ちいただくか、スマートフォン・携帯電話等にてご提示ください。

## 応募受付ホームページ

<https://www.kouko-jimukyoku.jp/hiroshima/>



地域経済活性化シンポジウム 広島 検索

※申込先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。

※お申し込みは会場参加・ライブ配信のどちらかに限ります。

※応募者の個人情報は、本シンポジウムの運営および日本公庫が催すセミナーなどのご案内のみに利用させていただきます。



当日の様様を記録した  
アーカイブ動画を後日、  
公式ホームページにて  
公開します。  
どうぞご視聴ください。



## お問い合わせ先

地域経済活性化シンポジウム運営事務局  
メール: [kouko@unei-jimukyoku.jp](mailto:kouko@unei-jimukyoku.jp)  
TEL: 03-5472-1147  
(受付時間 10:00~17:00 土日祝日を除く)

## 会場案内

### JMSアステールプラザ

住所: 〒730-0812 広島県広島市中区加古町4-17

#### アクセス [広島駅から]

##### 【市内電車利用の場合】

- 広島港行(紙屋町経由) — 市役所前下車(600m)
- 江波行 — 舟入町下車(400m)

##### 【バス利用の場合】

- 広島バス24号路線  
吉島営業所行または吉島病院行 — 加古町下車(200m)



## 【注意事項】

- 新型コロナウイルス感染症等の影響により中止または無観客(ライブ配信のみ)での開催となる場合がございます。
- 咳や発熱などの症状がある方は、無理をせず、ご来場の是非を慎重にご検討くださいますようお願いいたします。

【ご参加される皆さまへのお願い】●プログラム、時間が変更になる場合があります。●会場内および配信映像の録音・撮影(写真、ビデオ)はご遠慮ください。(報道関係者を除く)●シンポジウムの模様は、全内容を報道機関に公開いたします。参加者の写真・映像がニュースや番組、紙面などを通じて報道されることがあります。また、主催者による広報でも使用いたします。